

まちのわだい

6月24日(土)、伯耆ニュータウン公民館で、伯友会(老人クラブ)と子ども会の会員、約50人が集まり、七夕飾りを作成し、笹に飾るなどの七夕交流会が行なわれました。

子どもたちは伯友会の皆さんからこより作りや折り紙でのかざりあみなどを教えてもらい、きれいな七夕かざりをつくることができました。この試みで、参加者のみなさんは、すっかり顔見知りになり、楽しい交流ができたと言っておられました。



きれいな七夕飾りができました!

子育てがしやすい町でありますように

～子育て交流会～

7月4日(火)、岸本保健福祉センターで、町内の子育てサークル、子育て中の方などを対象に、子育て交流会が行なわれました。七夕祭りやパネルシアター、バザーなどがあり、27組の親子が参加し、交流を深めました。



こんなに集まって交流しました

チャレンジウィーク岸本

～岸本中学校職場体験学習～

7月10日(月)から5日間、近隣の事業所等19カ所で、岸本中学校の生徒の職場体験学習が行なわれました。生徒達の働きぶりは各事業所で大変好評で、生徒達も生き生きと体験している様子が見られました。



野菜の包装を体験(いしかわ)



フラワーアレンジメントを体験(グリーンハウスふくい)

日頃の練習の成果を発揮

～鳥取県消防ポンプ操法大会～



第1分団の見事な演技

7月16日(日)、米子市の鳥取県消防学校で鳥取県消防ポンプ操法大会が開催されました。

この消防ポンプ操法大会は、消防団員が消防活動を迅速かつ的確に行ない、さらに安全性を確保するための、消防用機械器具の取扱い及び操法の正確性や素早さを競うものです。この大会に西部地区から7月2日(日)に米子市の鳥取県消防学校で開催された鳥取県西部消防ポンプ操法大会の2位までが西部地区の代表として出場し、県内の消防団と消防法の技術を競い合いました。伯耆町からは第1分団がポンプ車の部に出場し準優勝、第5分団が小型ポンプの部に出場し5位という成績をおさめました。

バス事業の見直しに向けて

～伯耆町地域交通会議～

7月11日(火)、町内の各団体や交通事業者、利用者の代表など15人で、地域交通会議が行なわれました。今回は、町内のバスの利用状況や町内バス事業の実態報告を受け、活発な意見が交わされました。今後は、町内公共交通のあり方などについて検討していく予定です。



会議の様子

食品表示について学ぶ

～加工食品表示勉強会～

7月3日(月)、溝口公民館で、鳥取県生活環境局生活安全課の担当者を講師に、加工食品表示勉強会が行われました。この勉強会の参加者は、食品の表示制度が「消費者のため」であるという認識を忘れず、町内の今後の安心安全な特産品づくりに役立てていくと、熱心に学んでおられました。



表示の仕方を学ぶ参加者

第2回伯耆町野球大会(溝口地区大会)結果

優勝	溝口4組	
準優勝	溝口3組	
第3位	溝口2組	
第3位	溝口5組	
最優秀選手賞	松本祐一	(溝口4組)
敢闘賞	仲村晋郎	(溝口3組)
攻撃賞	三島拓朗	(溝口3組)

熱戦が繰り広げられました

～第2回伯耆町野球大会(溝口地区大会)結果～

6月18日(日)、総合スポーツ公園野球場で、溝口地区の伯耆町野球大会が行なわれました。参加チームは8チームで、結果は次のとおりです。おめでとうございます!



「ひまわりの譜」の合唱

西伯郡内の各町村から約160人が参加

～第56回「社会を明るくする運動」1)「西伯郡研究大会」～

7月4日(火)、農村環境改善センターで第56回西伯郡研究大会が開催されました。当日は、安永保護区保護司会長 佐瀬道淳氏の講演や西伯中学校吹奏楽部の演奏などがあり、それぞれの立場で明るい社会づくりの理解を深めました。(1)「社会を明るくする運動」は、すべての国民が犯罪や非行の防止と罪を犯した人々の更生について理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ犯罪や非行のない社会を築こうとする全国的な運動です。